三菱電機株式会社製 ベースユニット

ご注意
ベースユニットの取付け穴（4ヶ所）位置は、SYSMAC Cシリーズ（C200H/CS/CQM1）ベースユニットと異なりますので、制御盤への追加ネジ加工が必要です。

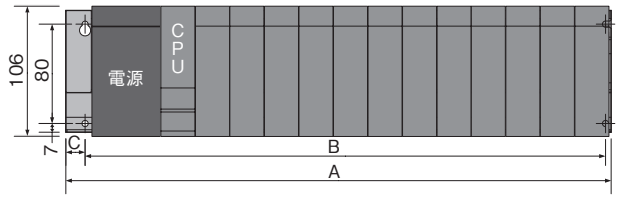
C200Hシリーズ対応品

取付け寸法

SYSMAC C200HシリーズからMELSEC iQ-Rシリーズに置換えた際、ベースユニットごとに取付け寸法が異なります。

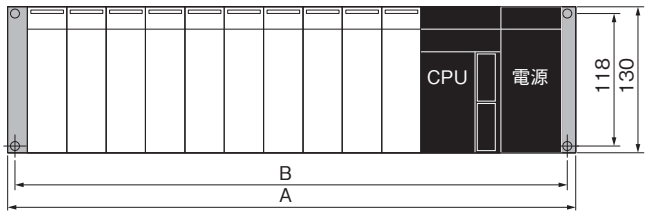
単位：mm

◎MELSEC iQ-Rシリーズ



MELSEC iQ-Rシリーズ ベースユニット形名	内　容	A	B	C	取付け穴 ネジサイズ
R312B	基本ベースユニット	439	417～419	15.5	M4
R38B		328	306～308	15.5	
R35B		245	222.5～224.5	15.5	
R33B		189	167～169	15.5	
R612B	増設ベースユニット（電源あり）	439	417～419	15.5	
R68B		328	306～308	15.5	
R65B		245	222.5～224.5	15.5	
R310B-HT	高温対応 基本ベースユニット	439	417～419	15.5	
R610B-HT	高温対応 増設ベースユニット	439	417～419	15.5	

◎（参考）C200Hシリーズ



CSシリーズ ベースユニット形名	内　容	A	B	取付け穴 ネジサイズ
C200HW-BC101-V1	CPUベースユニット	505	491	M4
C200HW-BC081-V1		435	421	
C200HW-BC051		330	316	
C200HW-BC031		260	246	
C200HW-BI101-V1	I/Oベースユニット	434	420	
C200HW-BI081-V1		364	350	
C200HW-BI051		259	245	
C200HW-BI031		189	175	

置換え時の外形寸法および取付け穴ピッチ比較

下記の表により、置換え前後の外形寸法および取付け穴ピッチが確認できます。

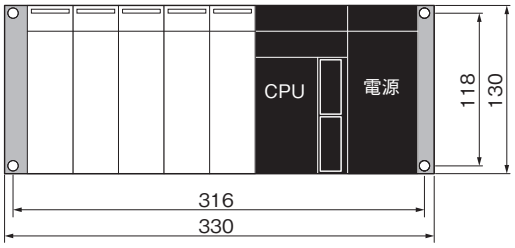
ご注意

“▲”の箇所は置換えた際に下記（例）の様に寸法が大きくなり、取付け位置を再検討する必要があるためご注意ください。
また、装着スロットが足りない場合は、増設ベースユニットをご使用ください。

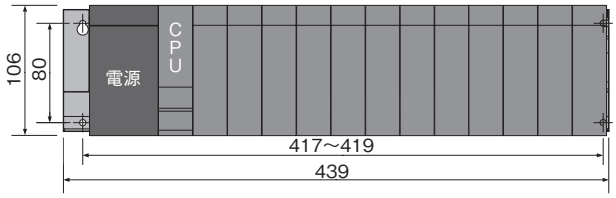
（例）C200H（C200HW-BC051）からMELSEC iQ-Rシリーズベースユニット（R312B）に置換えた場合

単位:mm

C200HW-BC051



R312B



外形寸法:109mmUP（横幅）

MELSEC iQ-Rシリーズベースユニットに置換える場合

①基本ベースユニットを使用する場合

◎：同一、○：C200Hシリーズの方が大きい、▲：C200Hシリーズの方が小さい

	C200Hシリーズベースユニット			MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット							備　考
	形　名	電源有無	最大スロット数	形　名	電源有無	最大スロット数	寸法比較 ※1（[MELSEC iQ-R寸法]-[C200Hシリーズ寸法]）				
							外形寸法		取付け穴ピッチ ※2		
							横	縦	横	縦	
(1)	C200HW-BC101-V1	あり	10	R312B	あり	12	○ (-66)	○ (-24)	-74～-72	-38	
				R310B-HT	あり	10	○ (-66)	○ (-24)	-74～-72	-38	
(2)	C200HW-BC081-V1	あり	8	R312B	あり	12	▲ (4)	○ (-24)	-4～-2	-38	
				R310B-HT	あり	10	▲ (4)	○ (-24)	-4～-2	-38	
				R38B	あり	8	○ (-107)	○ (-24)	-115～-113	-38	
(3)	C200HW-BC051	あり	5	R312B	あり	12	▲ (109)	○ (-24)	101～103	-38	・外形寸法、取付け穴ピッチにより盤面の位置を再検討する必要があります
				R310B-HT	あり	10	▲ (109)	○ (-24)	101～103	-38	
				R38B	あり	8	○ (-2)	○ (-24)	-10～-8	-38	
				R35B	あり	5	○ (-85)	○ (-24)	-93.5～-91.5	-38	
(4)	C200HW-BC031	あり	3	R38B	あり	8	▲ (68)	○ (-24)	60～62	-38	
				R35B	あり	5	○ (-15)	○ (-24)	-23.5～-21.5	-38	
				R33B	あり	3	○ (-71)	○ (-24)	-79～-77	-38	

※1：（　）値はMELSEC iQ-RシリーズとC200Hシリーズの寸法差［単位：mm］
※2：既設C200Hシリーズベースユニットの取付け穴（1ヶ所以上）を利用してMELSEC iQ-Rシリーズベースユニットを取付ける場合、寸法差（数値）が0に近いほど追加取付け穴が既設取付け穴と距離が近くなるため追加取付け穴の加工ができなくなります。

②増設ベースユニットを使用する場合

◎：同一、○：C200Hシリーズの方が大きい、▲：C200Hシリーズの方が小さい

	C200Hシリーズベースユニット			MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット							備　考
	形　名	電源有無	最大スロット数	形　名	電源有無	最大スロット数	寸法比較 ※1（[MELSEC iQ-R寸法]-[C200Hシリーズ寸法]）				
							外形寸法		取付け穴ピッチ ※2		
							横	縦	横	縦	
(1)	C200HW-BI101-V1	あり	10	R612B	あり	12	▲(5)	○(-24)	-3～-1	-38	・外形寸法、取付け穴ピッチにより盤面の位置を再検討する必要があります
				R610B-HT	あり	10	▲(5)	○(-24)	-3～-1	-38	
(2)	C200HW-BI081-V1	あり	8	R612B	あり	12	▲(75)	○(-24)	67～69	-38	
				R610B-HT	あり	10	▲(75)	○(-24)	67～69	-38	
				R68B	あり	8	○(-36)	○(-24)	-44～-42	-38	
(3)	C200HW-BI051	あり	5	R612B	あり	12	▲(180)	○(-24)	172～174	-38	
				R610B-HT	あり	10	▲(180)	○(-24)	172～174	-38	
				R68B	あり	8	▲(69)	○(-24)	61～63	-38	
				R65B	あり	5	○(-14)	○(-24)	-22.5～-20.5	-38	
(4)	C200HW-BI031	あり	3	R68B	あり	8	▲(139)	○(-24)	131～133	-38	
				R65B	あり	5	▲(56)	○(-24)	47.5～49.5	-38	

※1：（　）値はMELSEC iQ-RシリーズとC200Hシリーズの寸法差［単位：mm］

※2：既設C200Hシリーズベースユニットの取付け穴（1ヶ所以上）を利用してMELSEC iQ-Rシリーズベースユニットを取付ける場合、寸法差（数値）が0に近いほど追加取付け穴が既設取付け穴と距離が近くなるため追加取付け穴の加工ができなくなります。

スロット位置

SYSMAC C200HシリーズからMELSEC iQ-Rシリーズに置換えた際、スロット位置が異なりますので、ユニットを装着するユニット位置の変更や配線長を調節してご使用ください。

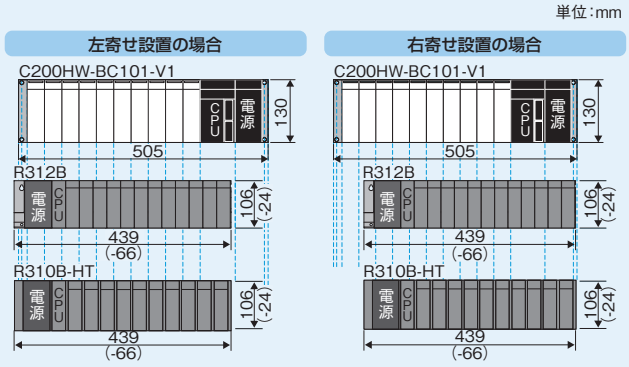
ご注意

MELSEC iQ-RシリーズベースユニットはSYSMAC C200Hシリーズと取付け穴のネジサイズが同一のため、左寄せおよび右寄せは取付け穴を基準としています。
なお、カッコ内の数値はSYSMAC C200Hシリーズとの外形寸法差です。

基本ベースユニットを使用する場合

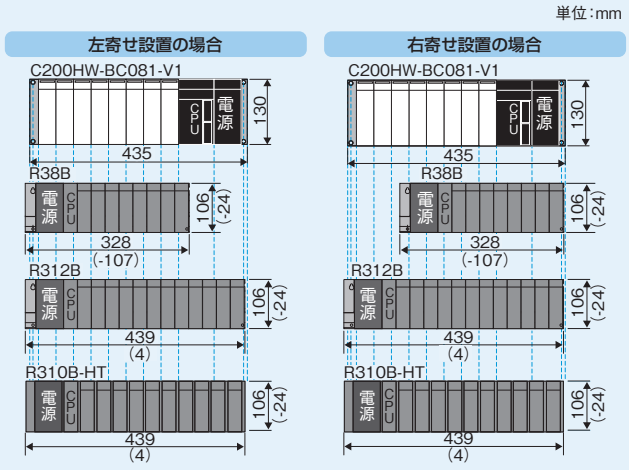
(1) C200HW-BC101-V1 → R312B、R310B-HT

単位:mm



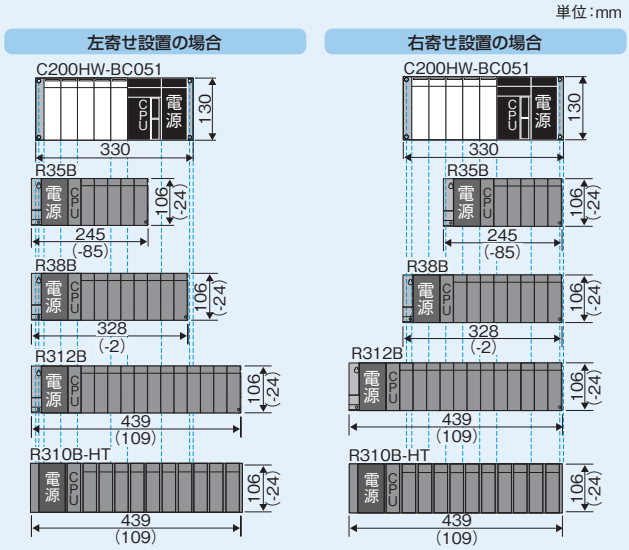
(2) C200HW-BC081-V1 → R38B、R312B、R310B-HT

単位:mm



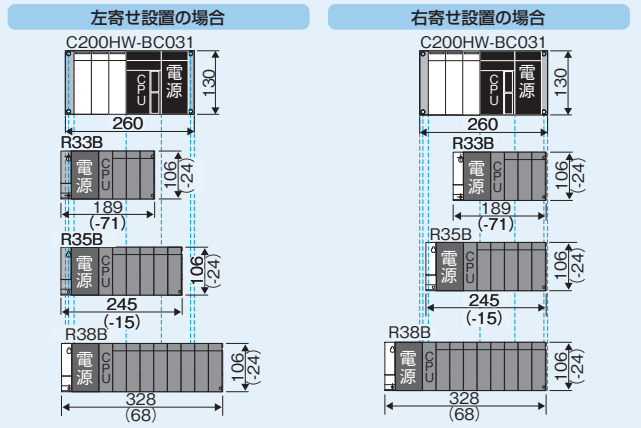
(3) C200HW-BC051 → R35B、R38B、R312B、R310B-HT

単位:mm



(4) C200HW-BC031 → R33B、R35B、R38B

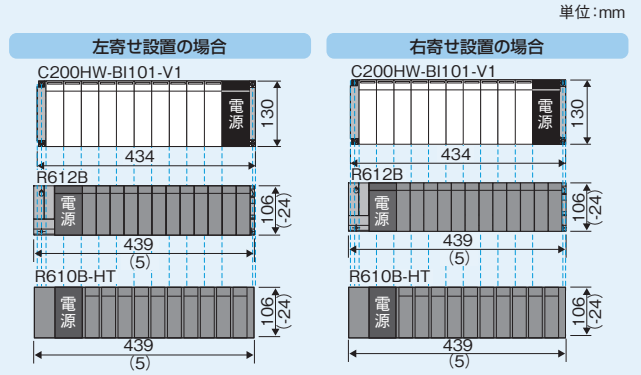
単位：mm



増設ベースユニットを使用する場合

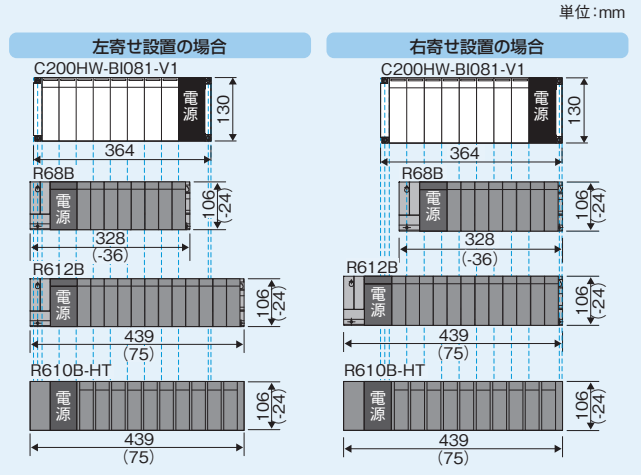
(1) C200HW-BI101-V1 → R612B、R610B-HT

単位：mm



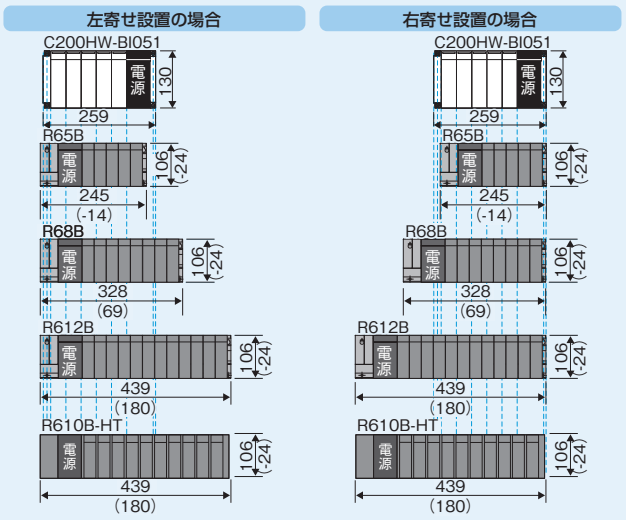
(2) C200HW-BI081-V1 → R68B、R612B、R610B-HT

単位：mm



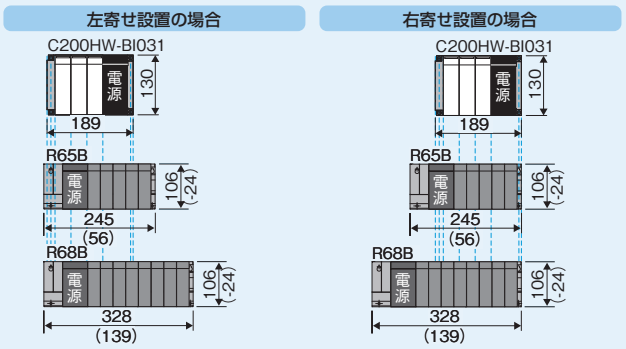
(3) C200HW-BI051 → R65B、R68B、R612B、R610B-HT

単位:mm



(4) C200HW-BI031 → R65B、R68B

単位:mm



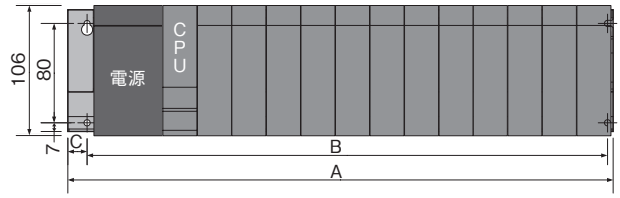
CSシリーズ対応品

取付け寸法

SYSMAC CSシリーズからMELSEC iQ-Rシリーズに置換えた際、ベースユニットごとに取付け寸法が異なります。

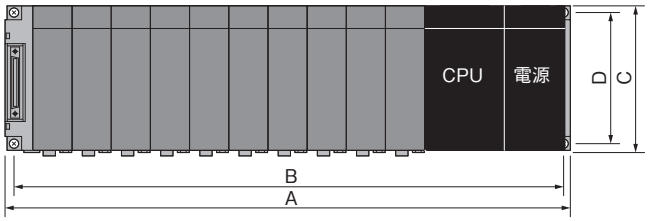
単位：mm

◎MELSEC iQ-Rシリーズ



MELSEC iQ-Rシリーズ ベースユニット形名	内　容	A	B	C	取付け穴 ネジサイズ
R312B	基本ベースユニット	439	417～419	15.5	M4
R38B		328	306～308	15.5	
R35B		245	222.5～224.5	15.5	
R33B		189	167～169	15.5	
R612B	増設ベースユニット（電源あり）	439	417～419	15.5	
R68B		328	306～308	15.5	
R65B		245	222.5～224.5	15.5	
R310B-HT	高温対応 基本ベースユニット	439	417～419	15.5	
R610B-HT	高温対応 増設ベースユニット	439	417～419	15.5	

◎（参考）CSシリーズ



CSシリーズ ベースユニット形名	内　容	A	B	C	D	取付け穴 ネジサイズ
CS1W-BC102、CS1W-BC103	CPUベースユニット	505	491	132	118	M4
CS1W-BC082、CS1W-BC083		435	421			
CS1W-BC052、CS1W-BC053		330	316			
CS1W-BC032、CS1W-BC033		260	246			
CS1W-BC022、CS1W-BC023		198.5	172.3	157	145	
CS1W-BI102、CS1W-BI103	増設ベースユニット	505	491	130	118	
CS1W-BI082、CS1W-BI083		435	421			
CS1W-BI052、CS1W-BI053		330	316			
CS1W-BI032、CS1W-BI033		260	246			

置換え時の外形寸法および取付け穴ピッチ比較

下記の表により、置換え前後の外形寸法および取付け穴ピッチが確認できます。

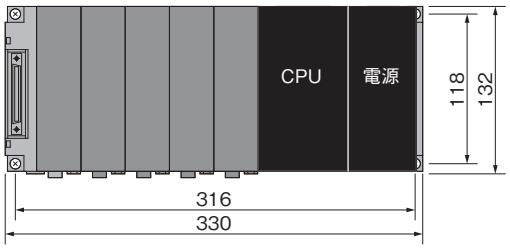
ご注意

“▲”の箇所は置換えた際に下記（例）の様に寸法が大きくなり、取付け位置を再検討する必要があるためご注意ください。
また、装着スロットが足りない場合は、増設ベースユニットをご使用ください。

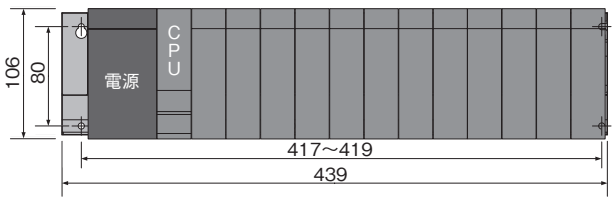
（例）CS（CS1W-BC102/CS1W-BC103）からMELSEC iQ-Rシリーズベースユニット（R312B）に置換えた場合

CS1W-BC052/CS1W-BC053

単位:mm



R312B



外形寸法:109mmUP（横幅）

MELSEC iQ-Rシリーズベースユニットに置換える場合

①基本ベースユニットを使用する場合

◎：同一、○：CSシリーズの方が大きい、▲：CSシリーズの方が小さい

	CSシリーズベースユニット			MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット							備　考
	形　名	電源有無	最大スロット数	形　名	電源有無	最大スロット数	寸法比較 ※1（[MELSEC iQ-R寸法]-[CSシリーズ寸法]）				
							外形寸法		取付け穴ピッチ ※2		
							横	縦	横	縦	
(1)	CS1W-BC102、CS1W-BC103	あり	10	R312B	あり	12	○ (-66)	○ (-26)	-74～-72	-38	・外形寸法、取付け穴ピッチにより盤面の位置を再検討する必要があります
				R310B-HT	あり	10	○ (-66)	○ (-26)	-74～-72	-38	
(2)	CS1W-BC082、CS1W-BC083	あり	8	R312B	あり	12	▲ (4)	○ (-26)	-4～-2	-38	
				R310B-HT	あり	10	▲ (4)	○ (-26)	-4～-2	-38	
				R38B	あり	8	○ (-107)	○ (-26)	-115～-113	-38	
(3)	CS1W-BC052、CS1W-BC053	あり	5	R312B	あり	12	▲ (109)	○ (-26)	101～103	-38	
				R310B-HT	あり	10	▲ (109)	○ (-26)	101～103	-38	
				R38B	あり	8	○ (-2)	○ (-26)	-10～-8	-38	
				R35B	あり	5	○ (-85)	○ (-26)	-93.5～-91.5	-38	
(4)	CS1W-BC032、CS1W-BC033	あり	3	R38B	あり	8	▲ (68)	○ (-26)	60～62	-38	
				R35B	あり	5	○ (-15)	○ (-26)	-23.5～-21.5	-38	
				R33B	あり	3	○ (-71)	○ (-26)	-79～-77	-38	
(5)	CS1W-BC022、CS1W-BC023	あり	2	R35B	あり	5	▲ (46.5)	○ (-51)	50.2～52.2	-65	
				R33B	あり	3	○ (-9.5)	○ (-51)	-5.3～-3.3	-65	

※1：（　）値はMELSEC iQ-RシリーズとCSシリーズの寸法差［単位：mm］
※2：既設CSシリーズベースユニットの取付け穴（1ヶ所以上）を利用してMELSEC iQ-Rシリーズベースユニットを取付ける場合、寸法差（数値）が0に近いほど追加取付け穴が既設取付け穴と距離が近くなるため追加取付け穴の加工ができなくなります。

②増設ベースユニットを使用する場合

◎：同一、○：CSシリーズの方が大きい、▲：CSシリーズの方が小さい

	CSシリーズベースユニット			MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット							備　考
	形　名	電源有無	最大スロット数	形　名	電源有無	最大スロット数	寸法比較 ※1（[MELSEC iQ-R寸法]-[CSシリーズ寸法]）				
							外形寸法		取付け穴ピッチ ※2		
							横	縦	横	縦	
(1)	CS1W-BI102、CS1W-BI103	あり	10	R612B	あり	12	○ (-66)	○ (-24)	-74～-72	-38	・外形寸法、取付け穴ピッチにより盤面の位置を再検討する必要があります
				R610B-HT	あり	10	○ (-66)	○ (-24)	-74～-72	-38	
(2)	CS1W-BI082、CS1W-BI083	あり	8	R612B	あり	12	▲ (4)	○ (-24)	-4～-2	-38	
				R610B-HT	あり	10	▲ (4)	○ (-24)	-4～-2	-38	
				R68B	あり	8	○ (-107)	○ (-24)	-115～-113	-38	
(3)	CS1W-BI052、CS1W-BI053	あり	5	R612B	あり	12	▲ (109)	○ (-24)	101～103	-38	
				R610B-HT	あり	10	▲ (109)	○ (-24)	101～103	-38	
				R68B	あり	8	○ (-2)	○ (-24)	-10～-8	-38	
				R65B	あり	5	○ (-85)	○ (-24)	-93.5～-91.5	-38	
(4)	CS1W-BI032、CS1W-BI033	あり	3	R68B	あり	8	▲ (68)	○ (-24)	60～62	-38	
				R65B	あり	5	○ (-15)	○ (-24)	-23.5～-21.5	-38	

※1：（　）値はMELSEC iQ-RシリーズとCSシリーズの寸法差［単位：mm］
※2：既設CSシリーズベースユニットの取付け穴（1ヶ所以上）を利用してMELSEC iQ-Rシリーズベースユニットを取付ける場合、寸法差（数値）が0に近いほど追加取付け穴が既設取付け穴と距離が近くなるため追加取付け穴の加工ができなくなります。

スロット位置

SYSMAC CSシリーズからMELSEC iQ-Rシリーズに置換えた際、スロット位置が異なりますので、ユニットを装着するユニット位置の変更や配線長を調節してご使用ください。

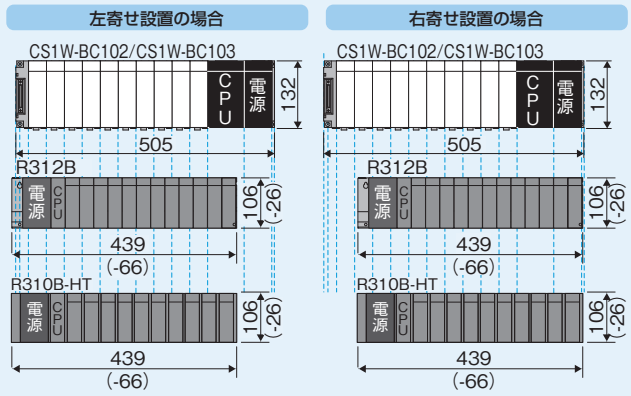
ご注意

MELSEC iQ-RシリーズベースユニットはSYSMAC CSシリーズと取付け穴のネジサイズが同一のため、左寄せおよび右寄せは取付け穴を基準としています。なお、カッコ内の数値はSYSMAC CSシリーズとの外形寸法差です。

基本ベースユニットを使用する場合

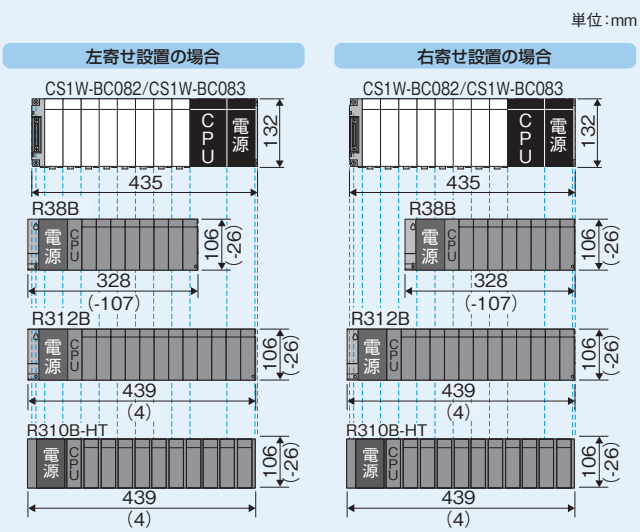
(1) CS1W-BC102、CS1W-BC103 → R312B、R310B-HT

単位:mm



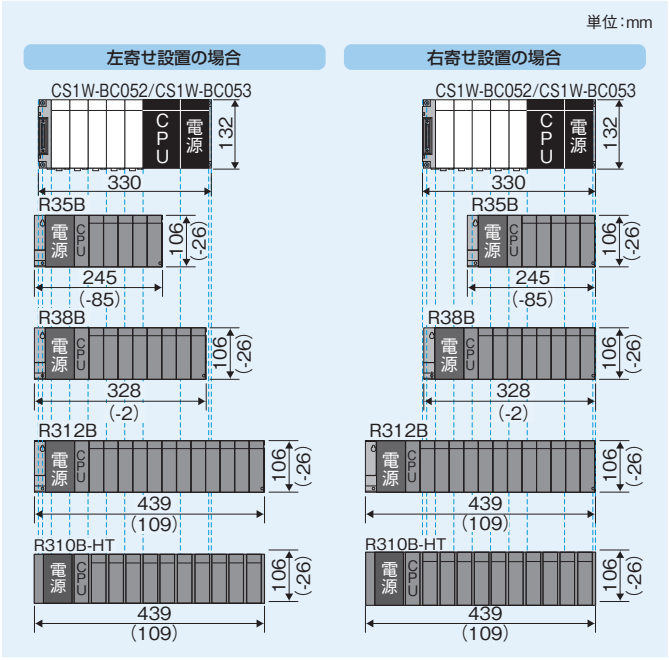
(2) CS1W-BC082、CS1W-BC083 → R38B、R312B、R310B-HT

単位:mm



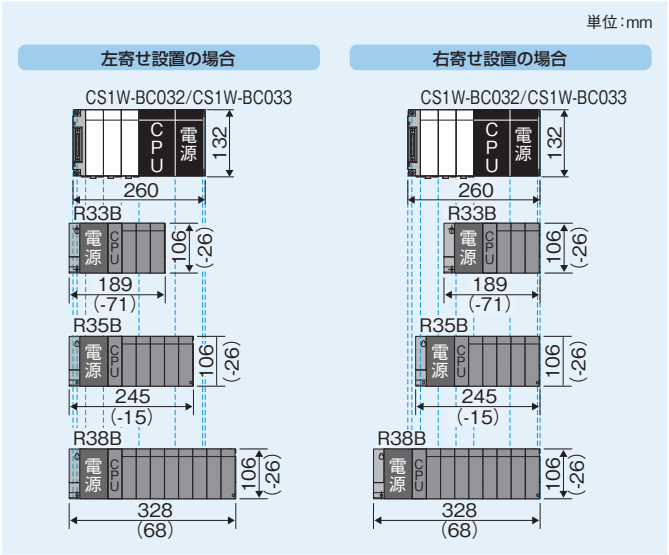
(3) CS1W-BC052、CS1W-BC053 → R35B、R38B、R312B、R310B-HT

単位：mm



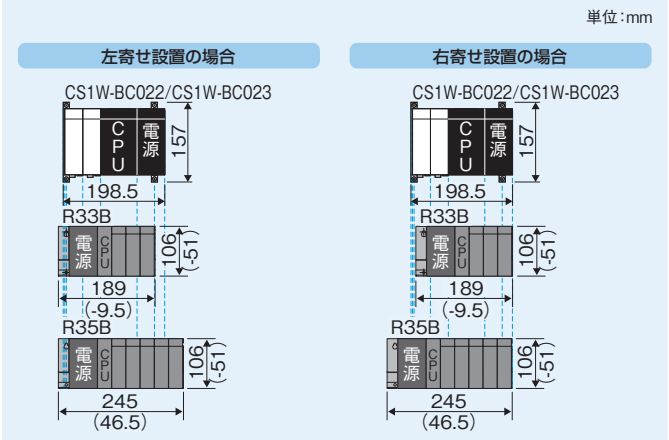
(4) CS1W-BC032、CS1W-BC033 → R33B、R35B、R38B

単位：mm



(5) CS1W-BC022、CS1W-BC023 → R33B、R35B

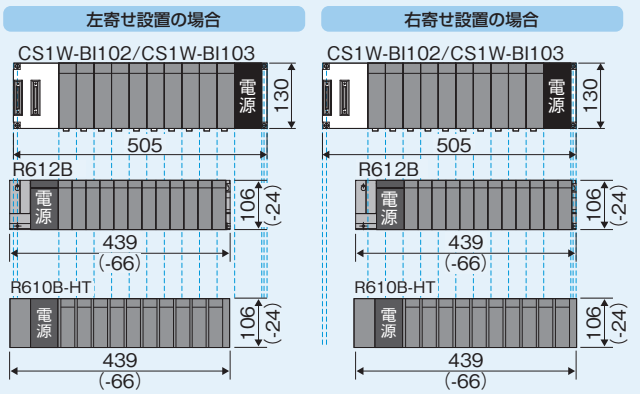
単位：mm



増設ベースユニットを使用する場合

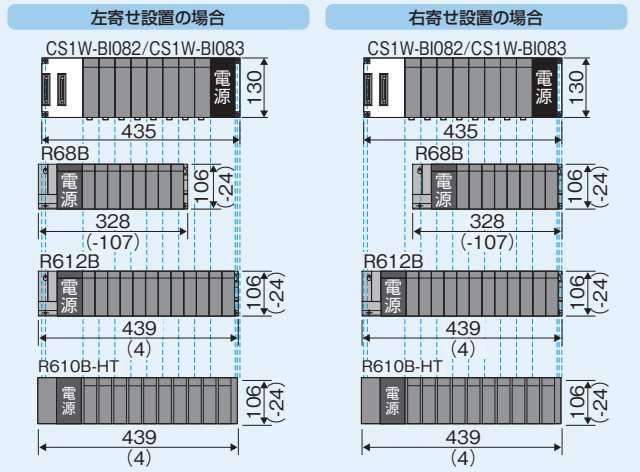
(1) CS1W-BI102、CS1W-BI103 → R612B、R610B-HT

単位：mm



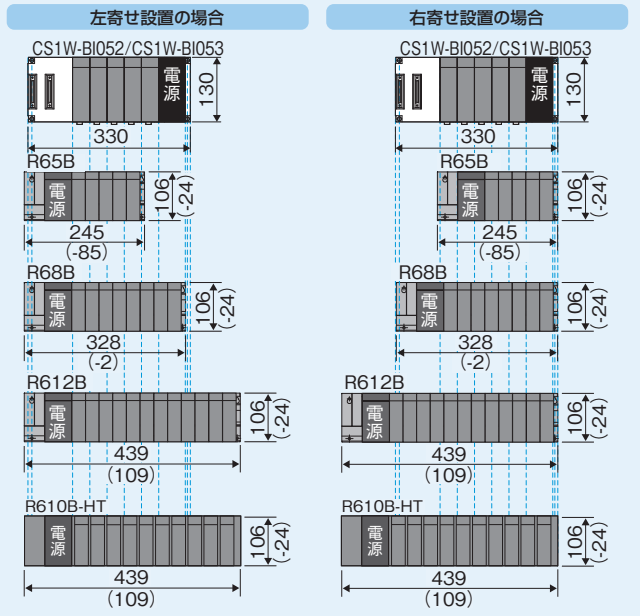
(2) CS1W-BI082、CS1W-BI083 → R68B、R612B、R610B-HT

単位：mm



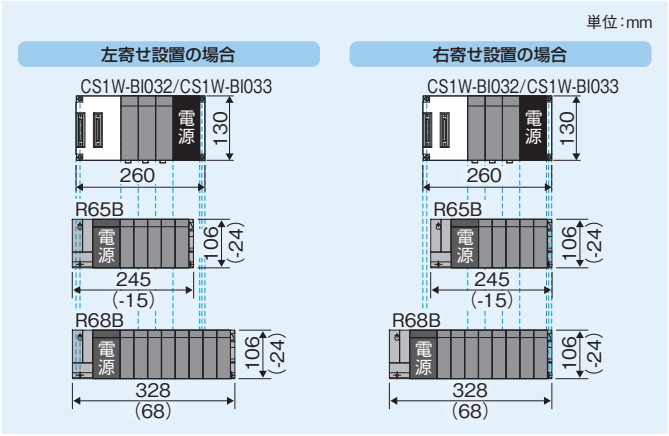
(3) CS1W-BI052、CS1W-BI053 → R65B、R68B、R612B、R610B-HT

単位：mm



(4) CS1W-BI032、CS1W-BI033 → R65B、R68B

単位：mm



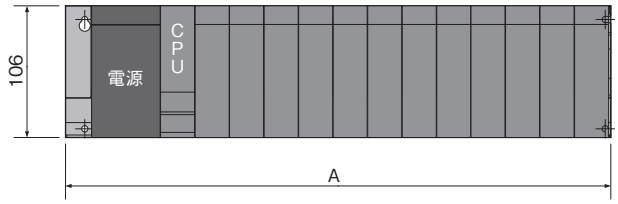
CQM1シリーズ対応品

取付け寸法

SYSMAC CQM1シリーズからMELSEC iQ-Rシリーズに置換えた際、ベースユニットごとに取付け寸法が異なります。

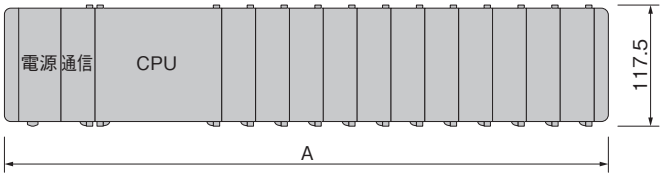
◎MELSEC iQ-Rシリーズ

単位:mm



MELSEC iQ-Rシリーズ ベースユニット形名	内　容	A
R312B	基本ベースユニット	439
R38B		328
R35B		245
R33B		189
R612B	増設ベースユニット(電源あり)	439
R68B		328
R65B		245
R310B-HT	高温対応基本ベースユニット	439
R610B-HT	高温対応増設ベースユニット	

◎(参考) CQM1シリーズ



CQM1シリーズ ベースユニット形名	内　容	A
CQM1-PA203 + I/Oユニット11枚、通信ユニットあり	電源ユニット:CQM1-PA203	571
CQM1-PA203 + I/Oユニット11枚		539
CQM1-PA203 + I/Oユニット8枚		443
CQM1-PA203 + I/Oユニット5枚		347
CQM1-PA203 + I/Oユニット3枚		283
CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット11枚、通信ユニットあり	電源ユニット:CQM1-PA206/PA216/PD026	603
CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット11枚		571
CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット8枚		475
CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット5枚		379
CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット3枚		315
CQM1-PA203 + I/Oユニット5枚、I/O増設、通信ユニットあり	電源ユニット:CQM1-PA203 I/O増設あり	411
CQM1-PA203 + I/Oユニット5枚、I/O増設あり		379
CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット5枚、I/O増設、通信ユニットあり	電源ユニット:CQM1-PA206/PA216/PD026 I/O増設あり	443
CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット5枚、I/O増設あり		411
I/O増設装置 I/Oユニット11枚	I/O増設装置	412.2
I/O増設装置 I/Oユニット8枚		316.2
I/O増設装置 I/Oユニット5枚		220.2
I/O増設装置 I/Oユニット3枚		156.2

置換え時の外形寸法比較

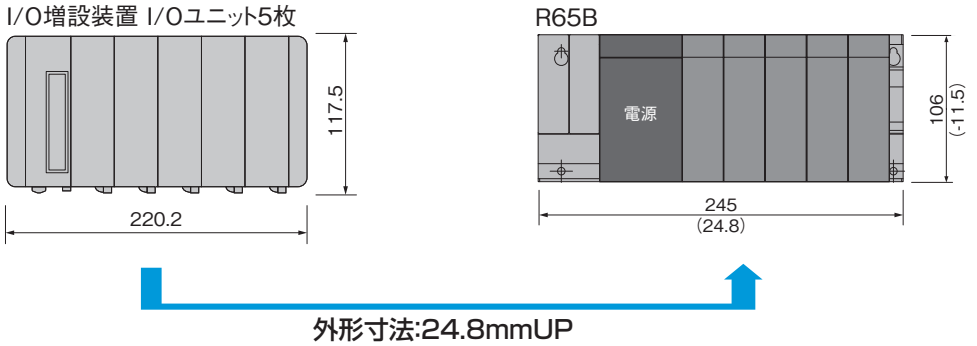
下記の表により、置換え前後の外形寸法が確認できます。

ご注意

“▲”の箇所は置換えた際に下記（例）の様に寸法が大きくなり、取付け位置を再検討する必要があるためご注意ください。
また、装着スロットが足りない場合は、増設ベースユニットをご使用ください。

（例）CQM1（I/O増設装置I/Oユニット：5枚）からMELSEC iQ-Rシリーズベースユニット（R65B）に置換えた場合

単位：mm



MELSEC iQ-Rシリーズベースユニットに置換える場合

①基本ベースユニットを使用する場合

◎：同一、○：CQM1シリーズの方が大きい、▲：CQM1シリーズの方が小さい

	CQM1シリーズ			MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット					備　考
	構成例※1	電源有無	最大スロット数	形　名	電源有無	最大スロット数	外形寸法比較 ※2（[MELSEC iQ-R寸法]-[CQM1シリーズ寸法]）		
							横	縦	
(1)	CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット11枚、通信ユニットあり	あり	12	R312B	あり	12	○ (-164)	○ (-11.5)	
(2)	CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット11枚	あり	11	R312B	あり	12	○ (-132)	○ (-11.5)	
(3)	CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット8枚	あり	8	R312B	あり	12	○ (-36)	○ (-11.5)	
				R310B-HT	あり	10	○ (-36)	○ (-11.5)	
				R38B	あり	8	○ (-147)	○ (-11.5)	
(4)	CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット5枚	あり	5	R38B	あり	8	○ (-51)	○ (-11.5)	
				R35B	あり	5	○ (-134)	○ (-11.5)	
(5)	CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット3枚	あり	3	R35B	あり	5	○ (-70)	○ (-11.5)	
				R33B	あり	3	○ (-126)	○ (-11.5)	・外形寸法により取付け位置を再検討する必要があります
(6)	CQM1-PA203 + I/Oユニット11枚、通信ユニットあり	あり	12	R312B	あり	12	○ (-132)	○ (-11.5)	
(7)	CQM1-PA203 + I/Oユニット11枚	あり	11	R312B	あり	12	○ (-100)	○ (-11.5)	
(8)	CQM1-PA203 + I/Oユニット8枚	あり	8	R312B	あり	12	○ (-4)	○ (-11.5)	
				R310B-HT	あり	10	○ (-4)	○ (-11.5)	
				R38B	あり	8	○ (-115)	○ (-11.5)	
(9)	CQM1-PA203 + I/Oユニット5枚	あり	5	R38B	あり	8	○ (-19)	○ (-11.5)	
				R35B	あり	5	○ (-102)	○ (-11.5)	
(10)	CQM1-PA203 + I/Oユニット3枚	あり	3	R35B	あり	5	○ (-38)	○ (-11.5)	
				R33B	あり	3	○ (-94)	○ (-11.5)	

	CQM1シリーズ			MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット					備　考
	構成例※1	電源有無	最大スロット数	形　名	電源有無	最大スロット数	外形寸法比較 ※2（[MELSEC iQ-R寸法]-[CQM1シリーズ寸法]）		
							横	縦	
(11)	CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット5枚、I/O増設、通信ユニットあり	あり	5	R38B	あり	8	○ (-115)	○ (-11.5)	・外形寸法により取付け位置を再検討する必要があります
				R35B	あり	5	○ (-198)	○ (-11.5)	
(12)	CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット5枚、I/O増設あり	あり	5	R38B	あり	8	○ (-83)	○ (-11.5)	
				R35B	あり	5	○ (-166)	○ (-11.5)	
(13)	CQM1-PA203 + I/Oユニット5枚、I/O増設、通信ユニットあり	あり	5	R38B	あり	8	○ (-83)	○ (-11.5)	
				R35B	あり	5	○ (-166)	○ (-11.5)	
(14)	CQM1-PA203 + I/Oユニット5枚、I/O増設あり	あり	5	R38B	あり	8	○ (-51)	○ (-11.5)	
				R35B	あり	5	○ (-134)	○ (-11.5)	

※1：構成システムの一例として一覧表に表示しています。構成例にない場合は、既設システムのご確認をお願いします。　※2：(　)値はMELSEC iQ-RシリーズとCQM1シリーズの外形寸法差［単位：mm］

②増設ベースユニットを使用する場合

◎：同一、○：CQM1シリーズの方が大きい、▲：CQM1シリーズの方が小さい

	CQM1シリーズ			MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット					備　考
	構成例※1	電源有無	最大スロット数	形　名	電源有無	最大スロット数	外形寸法比較 ※2（[MELSEC iQ-R寸法]-[CQM1シリーズ寸法]）		
							横	縦	
(1)	I/O増設装置 I/Oユニット11枚	あり	11	R612B	あり	12	▲ (26.8)	○ (-11.5)	・外形寸法により取付け位置を再検討する必要があります
(2)	I/O増設装置 I/Oユニット8枚	あり	8	R68B	あり	8	▲ (11.8)	○ (-11.5)	
(3)	I/O増設装置 I/Oユニット5枚	あり	5	R65B	あり	5	▲ (24.8)	○ (-11.5)	
(4)	I/O増設装置 I/Oユニット3枚	あり	3	R65B	あり	5	▲ (88.8)	○ (-11.5)	

※1：構成システムの一例として一覧表に表示しています。構成例にない場合は、既設システムのご確認をお願いします。　※2：(　)値はMELSEC iQ-RシリーズとCQM1シリーズの外形寸法差［単位：mm］

スロット位置

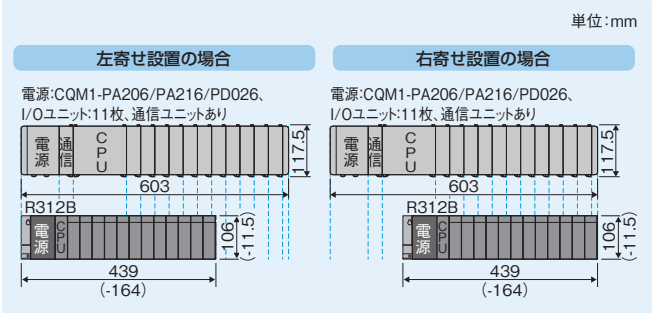
SYSMAC CQM1シリーズからMELSEC iQ-Rシリーズに置換えた際、スロット位置が異なりますので、ユニットを装着するユニット位置の変更や配線長を調節してご使用ください。

ご注意
SYSMAC CQM1シリーズのスロット位置に対して、左寄せおよび右寄せはベースユニットの端を基準としています。なお、カッコ内の数値はSYSMAC CQM1シリーズとの外形寸法差です。

基本ベースユニットを使用する場合

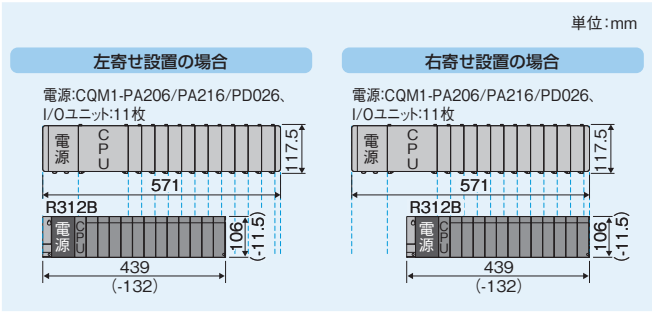
(1) CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット11枚、通信ユニットあり → R312B

単位:mm



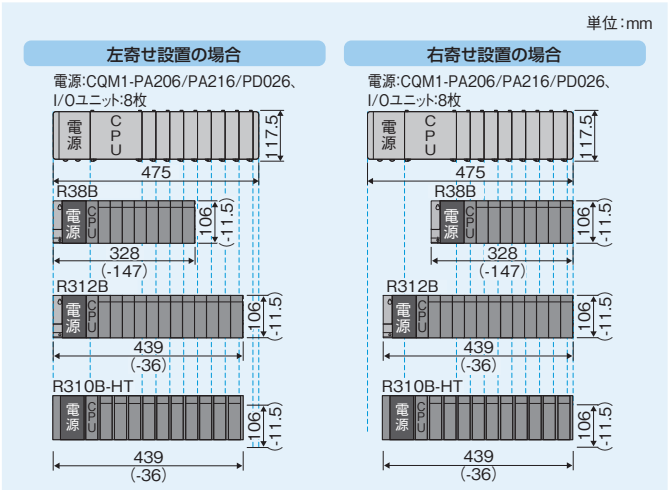
(2) CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット11枚 → R312B

単位:mm



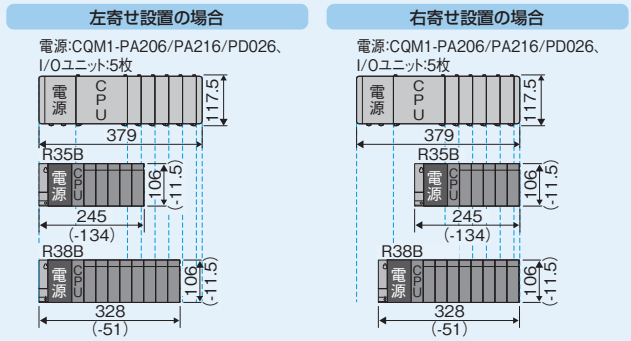
(3) CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット8枚 → R38B、R312B、R310B-HT

単位:mm



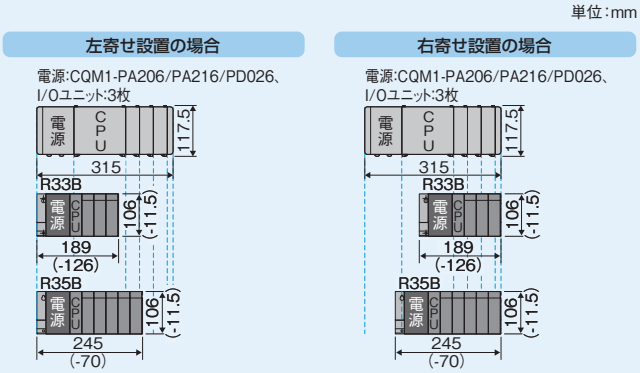
(4) CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット5枚 → R35B、R38B

単位：mm



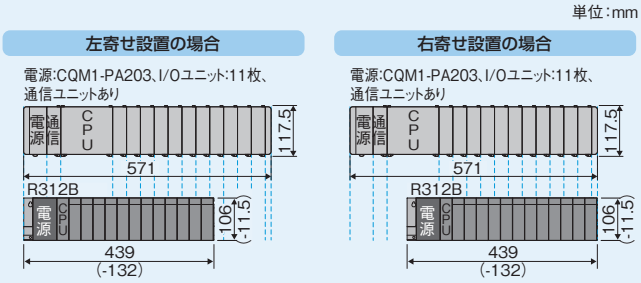
(5) CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット3枚 → R33B、R35B

単位：mm



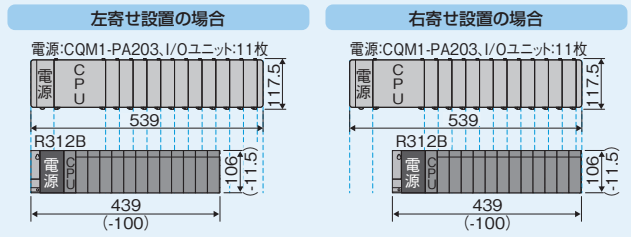
(6) CQM1-PA203 + I/Oユニット11枚、通信ユニットあり → R312B

単位：mm



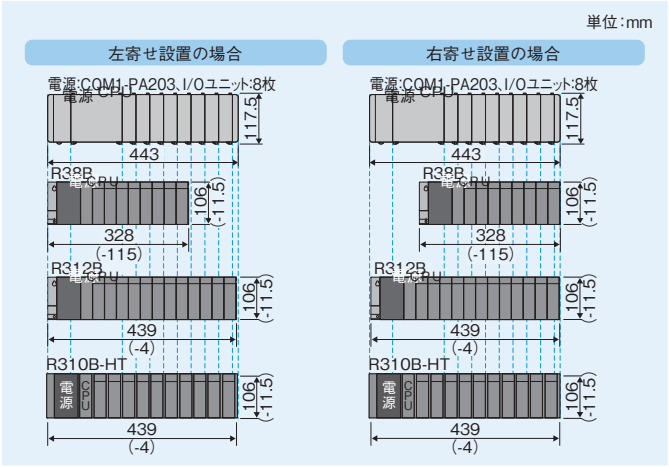
(7) CQM1-PA203 + I/Oユニット11枚 → R312B

単位：mm



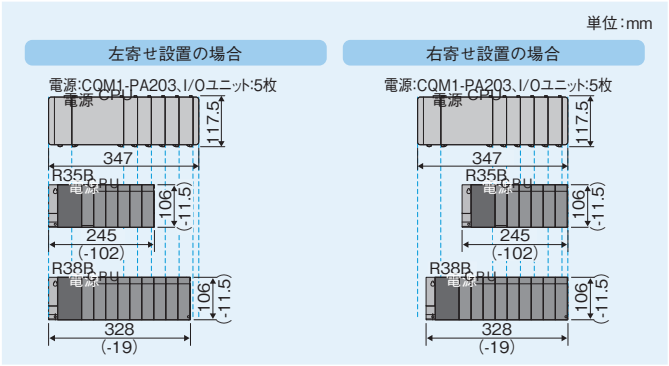
(8) CQM1-PA203 + I/Oユニット8枚 → R38B、R312B、R310B-HT

単位：mm



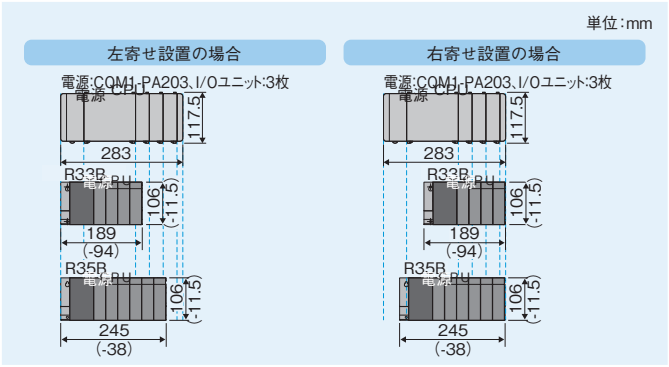
(9) CQM1-PA203 + I/Oユニット5枚 → R35B、R38B

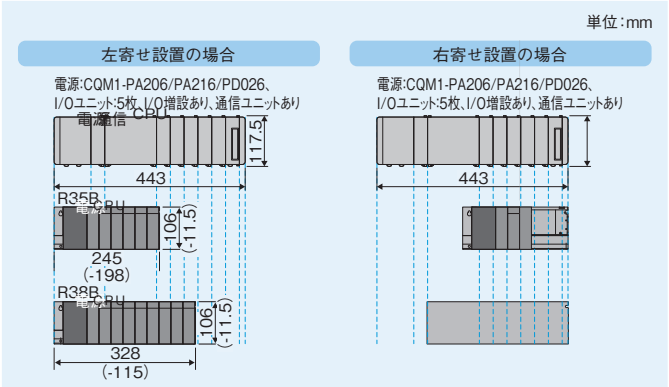
単位：mm



(10) CQM1-PA203 + I/Oユニット3枚 → R33B、R35B

単位：mm



(11) CQM1-PA206/PA216/PD026 + I/Oユニット5枚、I/O増設、通信ユニットあり →R35B、R38B

単位：mm